

〈専門職向け研修会〉

認知症支援最前線

～ 愛知県の取り組みに学ぶ～

講師

国立長寿医療研究センター
長寿医療研修センター長

遠藤 英俊 先生



愛知県大府市は平成29年12月、「認知症に対する不安のないまちづくり推進条例」を全国で初めて制定し、「徘徊高齢者」を「外出中に道に迷った人」などと言い換えるなど、認知症に対する正しい理解の普及を進めています。さらに、まちで認知症の人を見かけた時の対応を、全住民参加で訓練する「認知症対策」や、認知症事故に独自の公的保障制度を立ち上げ、「やさしいまち」を目指しています。

遠藤先生は、その活動の先頭に立ってアドバイスをしています。

日時

3月23日（土）

参加費無料

午後4～5時（受付：午後3時40分～）

会場

葛塚コミュニティセンター 1階研修室
（新潟市北区東栄町1-1-18）

対象

北区で医療・介護・福祉に関わる専門職

定員

先着50名（定員になり次第、調整します）

申込み

別紙申込書に記載のうえ、
「在宅医療・介護連携ステーション北」まで
FAX:025-386-2784 で申込み
3月16日(土)必着

問い合わせ

北区役所健康福祉課健康増進係
☎ 025-387-1340